

ぷるろね図書館だより

No. 182
～Since 2000～

発行 新潟市立白根図書館
新潟市南区田中383 電話 (025) 372-5510
shirone.cl@city.niigata.lg.jp
2015年7月発行



くらしのなかに図書館を

7月2日(木)

新図書館情報システムスタート!

😊セルフ貸出機の設置

ご自分で図書・雑誌の貸出及び貸出期間の延長手続きができます。
※一部、貸出や貸出期間延長等ができない資料があります。



😊無線LANの利用

持ち込みパソコン使用席(個人デスクなど)でご自分のパソコンやタブレット、スマートフォンを使ってインターネットが利用できます。

😊カラーコピーサービスの開始

カラーコピーがご利用いただけるようになりました。白黒コピーと同様「資料複写申込書」に記入し、カウンターへお申し込みください。

カラーコピー料金 1枚70円

😊パスワードの発行はお済みですか・・・?

この他、インターネットサービスが大幅にリニューアルされます。この機会にぜひご登録ください!

※※すでにパスワードをお持ちの方※※

これまでご利用いただいていたパスワードは、セキュリティ上暗号化していて、新システムに引き継ぐことができないため、7月2日(木)にリセットされます。
仮パスワードとして、生年月日の8桁(1970年1月1日の場合は「19700101」)を設定します。7月2日(木)以降、初めてインターネットサービスをご利用になる際に、仮パスワードでログインのうえ、任意の英数字の組み合わせ(4桁から20桁まで、数字のみも可)に変更をお願いします。

図書館のサービスがより便利に!

それぞれのサービスについての詳細は職員までお問い合わせください。

こわ～いおはなし大会

日時:平成27年8月1日(土)

1回目 午前11時～

2回目 午前11時30分～

3回目 午後2時～

4回目 午後2時30分～



会場:白根図書館おはなしのへや



申し込みは不要です。
当日会場へお越しください。

コミュニティオアシス

平成27年7月1日(水)～9月30日(水)

今年もコミュニティオアシスとして図書館をご利用ください。





月の読書会

6月21日(日)

参加者 6名

今月のテーマ

「夢やファンタジーの本」



◆『トルロとばらの城の寓話』◆

トールモー・ハウゲン／作（ポプラ社）

ファンタジーだけれど、夢の話のようでもあった。
城の外に出たことのない男の子の話。

◆『いまに生きる昔話』◆

真壁伍郎／著（考古堂）

グリムというのはファンタジーの原点と言えるのではないかな。

◆『ムーミン谷の彗星』◆

トーベ・ヤンソン／著（講談社）

ムーミンシリーズの第1巻。シリーズのどの巻から読んでも面白い。登場人物も性格が細かく設定されている。今も時々読み返す。

◆『銀河鉄道の夜』◆

宮沢賢治／著（岩波書店）

難しい本。4回も書き直されているとのこと。ほとんどの文学作品が1つの基盤となる宗教で書かれているものだが、この作品はキリスト教や仏教が混ざっているように思う。

◆『夢中問答』◆

夢窓国師／著（岩波書店）

臨済宗の僧夢窓国師と足利直義との禅問答。内容が難しい。読み手が想像力を働かせて読まなくてはいけない。「夢」の捉え方は時代によって変わるが、現代では生きる潤滑油のようなものではないか。昔は「夢」というと、“曖昧ではかないもの”だったという印象を文学作品から感じられる。しかし現代では「夢」という言葉はある程度実現可能なことに使われるのではないかな。

◆『ドリームバスター』◆

宮部みゆき／著（徳間書店）

著者は時代物やファンタジー、ミステリーなど様々なジャンルの本を書いている。別世界から地球人の夢の中に逃げ込んだ犯罪者を捕まえる「ドリームバスター」の物語。

◆『月の影 影の海』◆

小野不由美／著（講談社）

「十二国記」シリーズの第1巻。普通の子高生として過ごしていた主人公が、ある日突然異世界の王となる。「十二国」それぞれの王の話に続くのだが、シリーズはまだ完結しておらず、続きが気になる本。

◆『銀の夢』◆

渡瀬夏彦／著（講談社）

競走馬“オグリキャップ”が夢に向かって頑張る姿を描いた本。人間だけでなく、馬にも夢があるのだと思った。本の題名の「銀」とは馬の毛色が銀色に光って見えたことから。競馬に縁はなかったが、数年前北海道を旅行した際、オグリキャップが引退後に過ごした牧場近くに行く機会があり、この本を読んだ。

★このほかにも紹介されました★

次回の読書会



7月の読書会テーマ 「夏休みにおすすめの本 Part3」

7月19日(日) 午後2時～

会場 白根学習館ルーム1

申込みはいりません。気軽に本のお話をしましょう。おいしいお茶とお菓子を
用意してお待ちしています。

しろね図書館友の会共催



読書会は好きな本を持ち寄っておしゃべりする、午後のお茶会のような集まりです。

図書館員がおすすめする
この1冊



うわさの神仏 日本闇世界めぐり

加門七海 / 著
集英社

こちらの本は

- 神社仏閣に行くと興奮する。
- オカルトや宗教話が大好きだ。

という方におすすめです。別に好きではないな〜という方も、「仏様や神様って何を食べるの?」「妖怪や鬼は神様と何が違うの?」「神様が祟るってどういうこと?」・・・などがもし気になりましたら、自称「神仏ゴシップ芸能記者」が、真面目に面白く説明してくれますので、ぜひ読んでみてください。

暑い夏に向けて少し涼しくなるかもしれませんよ。

(早川)

子どもたちといっしょに

あさの絵本



あさの絵本

谷川俊太郎 / 文
吉村和敏 / 写真
アリス館

親子で楽しめるえほん

この写真絵本には、ケベック、ノバ・スコシア、プリンス・エドワード島で撮影された美しい風景と、谷川俊太郎の幻想的な詩が描かれています。

ゆっくりと夜が明けて、すべてが新しい1日が始まる・・・そんな、あたりまえだけど素敵な夏の朝を感じさせてくれるこの本は、子どもだけでなく、大人にもおすすめしたい1冊です。

写真詩集『あさ／朝』(谷川俊太郎／著 吉村和敏／写真 アリス館)にも、この詩を含む13作品が掲載されています。ぜひ併せてご覧ください。

(小林)

今月の展示架

7/2~8/4



夏を快適に

夏の暑さに負けない工夫を取り入れてみませんか?
涼を呼ぶ、さまざまな本を紹介します。



白根図書館 8/11 までの行事

白根図書館休館日 毎週金曜日・毎月第1水曜日

7/3(金) 7/10(金) 7/17(金) 7/24(金) 7/31(金) 8/5(水) 8/7(金)

8月のブックスタートは
11日(火)です。

読書会
(毎月第3日曜日に開催)

7/19(ルーム1) 午後2時~

おはなしかご例会
毎月第2,第4土曜日
※白根図書館で活動しているボランティアグループの勉強会です。

7/11(ルーム4,5)
7/25(ルーム2)

午前10時~

おはなしのじかん
毎週土曜日

絵本のよみかたり
午後2時10分~
ストーリーテリング
午後2時30分~

こわ~いおはなし大会 8/1(土)

午前11時~午前11時30分~
午後2時~午後2時30分~

6月の来館者数.....10,751人

月潟図書館だより

2015年 7月



編集・発行 新潟市立月潟図書館

〒950-1304 新潟市南区月潟 1417 番地 電話：025-375-3001 FAX：025-375-1060

夏休み



も、としょかんへ!

チャレンジ 教室

「ミニプラネタリウムをつくろう！」

8月2日(日) 午前11時~12時

持ち物 空き缶1つ(ボトルキャップタイプ)、ペンライト

対象 幼児~小学生 先着10人

申込み 7月14日(火) 午前10時以降に月潟図書館
(375-3001)へ電話か窓口でお申込みください。



○中之口中学校職場体験報告○

開館準備、カウンター業務、図書の返却作業などを体験しました。
2名の生徒さん、お疲れさまでした。
利用者みなさま、ご協力いただきありがとうございました。



○7月のテーマ展示○

「夏休みは、親子でチャレンジ！」

課題図書や自由研究の本など、夏休みにおすすめの本をご紹介します。

○きいてくらししい 月潟おはなしの会○

7月26日(日) 午後2時~3時30分
月潟図書館・視聴覚室にて各地の民話を語ります。
どなたでもお気軽にお越しください。

月潟図書館 7月の休館日(翌月の図書整理日まで)

休館日 毎週月曜日・毎月第一水曜日

1日(水)、6日(月)、13日(月)、20日(月)、21日(火)、
27日(月) 8月3日(月)、5日(水)

開館時間

火曜~金曜：午前10時~午後7時
土曜~日曜：午前10時~午後5時

おはなしの
じかん

◇毎月第2水曜日午後4時30分~午後5時 場所：おはなし室
◇毎週土曜日午前10時30分~午前11時 場所：視聴覚室